

# 子どもたちから 家庭へ 社会へ

活動の名称 小学校食生活教室

団体等の名称 藍住町食生活改善推進協議会「藍愛グループ」

## 活動に含まれる（連携している）団体等

- 幼稚園  保育所  小学校  中学校  高等学校  中等教育学校  特別支援学校  
 児童館  公民館  図書館  PTA  子育て・教育支援団体、NPO  企業・事業所  
 病院・保健所  早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会  
 行政（教育委員会）  行政（保健・福祉部局）  行政（その他の部局）  
 その他（

## 活動の概要

### ◆ 活動の目的・趣旨

子どもの頃から健康づくりを学習することによって、生涯を通じて、自分の健康は自分で守り意識と技術を身につける。

また、教室修了後は、自らが実践者となり、健康づくりの知識を普及する。



食生活の話

### ◆ 主な活動内容

\* 平成13年度より、町内4小学校6年生の授業で、学校・地域・行政が連携して取り組みを行っている。児童の朝食内容をもとに、絵カードを使って食べ物の働きに分類し、日頃の自分や家族の朝食について振り返る。私たちの体は私たちが食べた物から作られていることを認識し、バランスよく食べることが大切であることを確認する。（「えいようのうた」を歌って、学習内容を確認。）

\* 小・中学生対象「朝食アイデア献立コンクール」（町主催）の優秀作品の紹介も合わせて、朝ごはんの大切さを伝えている。

\* 地産地消、郷土料理、不足しがちな野菜料理を意識し、調理実習を行っている。



朝食内容を絵カードで分類



えいようのうた



調理実習

### ◆ 活動の成果と今後の展望

児童とともに、「早寝早起き朝ごはん」について学習・確認することで保護者や家族の健康づくりにも結びつけられるように意識して、授業をすすめている。継続していく上で、夏休みに実施している「朝食アイデア献立コンクール」の応募数増加や、「弁当の日」に向けた学習にもつながり、今後も継続的に実施していくことが大切である。



しおり(修了証)